◆継続は力なり！？

2010 年 1 月号から始まった OpenTalkS! も、足掛け 8 年数か月にして 100 号を迎えることになりました。
オーティーエスを知ってもらいたいという思いから始まった本誌も、サービスの紹介にとどまらず、スタッフの紹介や社内活動、委員会活動などなど、毎月様々な情報を発信してきました。
創刊当時は有志による編集部隊によって作られてきた OpenTalkS! ですが、社内委員会制度が整備されるに伴い広報委員会が**「1 回の例外を除き」**毎月途切れることなく作成してきました。

◆大事件は起こった！

Ａ３一枚分の新聞とはいえ、そこは社外報としてしっかりしたものを作る必要があります。
ネタ決めから取材、原稿、素材集め、紙面作成といった作業をスケジュール通り毎月しっかりこなしていくのは意外と大変なんです。
苦労と喜びの社外報作成の歴史において、悲しいかなたった一度だけ原稿を落としてしまったことがあります。
しかも、なんと記念すべき第１００号（2018 年４月号）を落とす大失態><
理由は・・・書くと長くなってしまいますので、ひたすらスイマセンとお詫び申し上げます。m(__)m

2018 年 5 月号「中国越境ＥＣ特集」が実質の 100 号となりましたが、そんな後ろめたさから記念すべき 100 号という話題には触れずやり過ごしてしまったため、今月の特集は記念すべき「祝☆第 100 号記念」を第 102 号でやろうというナナメ上の企画となりました。
その名も広報委員長が独断と偏見で選ぶ、【思い出深い OpenTalkS!】特集です！！

記念すべき第一号（2010 年 1 月）OpenTalkS! 創刊のワケや OTS の創業秘話など、社外報第一号として相応しい紙面でした。すべてはここから始まったんですねぇ（しみじみ…）

第 20 号（2011 年 8 月）「スタッフの趣味の世界」特集！お仕事や社内活動といった内容ではなく、OTS 社員の趣味にフィーチャーし「より楽しんでもらう紙面」を意識した意欲的紙面でした。

特別号（2012 年 4 月）「エイプリルフール号」。いまだにこの号が一番良かったとの声を聞くこともある名紙面です。

第 54 号（2014 年 6 月）「センター庶務特集」OTS の看板、センターの陰の実力者といってもいいセンター庶務の皆さんの特集です。
OTS に電話いただいた際、最初に応対させていただくことの多い庶務のポジション。
人となりを知っていただく良い機会になったかと思います。

第 57（2014 年 9 月）「ジュエリー工場見学」特集。なんかオシャレ、とにかくオシャレ。紙面レイアウトとして一番好きです。

いかがだったでしょうか。
ここで紹介できたのは、ごくごくごく一部。
他にも読んで楽しい、見て嬉しい情報満載の紙面がたくさんあります。
毎月担当者が知恵熱を出す勢いで作成している OpenTalkS!。
オーティーエスの HP からこれまでのバックナンバーがすべて閲覧いただけます。
オーティーエスを知ってもらいたい！という一心で続いてきた OpenTalkS! は今後もさらに内容を充実させ、毎月皆様に情報をお届けしていきます。

バックナンバーを今すぐチェック
http://www.e-ots.jp/newsletter/
⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒
⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒

Copyright@2018 OTS CORPORATION All Right reserved.
Vol.102　発行：2018 年 7 月　発行人：田中★ユウイチロウ